

|                        |             |            |         |     |
|------------------------|-------------|------------|---------|-----|
| 科 目                    | 受 験 生 記 入 欄 |            | (ア)     | (イ) |
| 音楽学（音楽学）<br>2 枚のうちの1枚目 | 科 専攻        | 声種：<br>楽器： | 受 験 番 号 | 番   |

以下の5部門の中から2部門を選び、選択した各部門の3問題中2問題について答案を提出しなさい。合計4問題の答案は、必ず1問題ごとに別紙1枚（800字、横書き）を用い、冒頭の数マスに選択した問題の部門と番号を明記すること。

◎ 音楽美学

1. 「グローバル音楽史」とはなにか。関連する研究に言及しつつ、趣旨や方法論、課題などを論じなさい。
2. 以下は、ベートーヴェンの「第九」の第一楽章再現部のカデンツを強姦に喩えた論述の一部である。このような「喩え」をすることの意義について論じなさい。  
...周到に準備されたカデンツは挫かれ、それにより堰き上げられた内なる精力はついに、  
〔自身の欲望を〕解き放つことのできない強姦魔の抑え込まれた殺人的憤怒において爆発を見るのである。（Susan McClary, “Getting down off the beanstalk,” in *The Minnesota Composers Forum*, January 1987, n.p.）
3. 戦後日本の平和思想が音楽活動に与えた影響を論じなさい。

◎ 音楽理論

1. 過去に提唱された主なリズム理論を挙げ、説明しつつ論じなさい。
2. 協和／不協和に関する理論について、二つ以上の具体例を挙げて論じなさい。
3. 日本・東洋の伝統音楽における韻文の形式と音楽形式の関連について、事例を挙げて論じなさい。

◎ 西洋音楽史

1. 一度忘れ去られた過去の作品や作曲家、作曲技法などに関心が集まり、その結果として作曲や演奏などの音楽実践に影響を与えていったケースをいくつか挙げ、そうした事象の音楽史的意義について論じなさい。
2. 音楽におけるエディション（楽譜の版）にいかなる問題が生じ得るか、具体例を挙げて述べなさい。
3. 音楽史記述においてしばしば用いられる「楽派」という語につき、種々の事例に触れつつ、それを用いることの妥当性と問題点について論じなさい。

◎ 日本・東洋音楽史

1. 日本・東洋の古楽譜を解読する研究において、研究方法や立場の違いがもたらす問題点になるべく具体例に即して論じなさい。
2. 江戸時代の外来音楽について、ジャンル・時期を特定して詳しく説明しなさい。
3. 人の移動と、それに伴う音楽・芸能の伝播と変容について、具体例を挙げて説明しなさい。

|                        |             |            |         |     |
|------------------------|-------------|------------|---------|-----|
| 科 目                    | 受 験 生 記 入 欄 |            | (ア)     | (イ) |
| 音楽学（音楽学）<br>2 枚のうちの2枚目 | 科 専攻        | 声種：<br>楽器： | 受 験 番 号 | 番   |

- ◎ 音楽民族学
1. オリンピックやサッカーワールドカップをはじめとするスポーツ競技会に関わる音楽・芸能を、民族音楽学の見地からどのように分析できるか、あるいは分析してきたか、知るところを述べなさい。
2. 民族音楽学者が研究成果を、研究の「対象」たる現地の人々に「還元」することには、どのような意義と問題が含まれているか、あなたの考えを述べなさい。
3. 次の用語から三つを選んで、必要十分な説明を加えなさい。選択したものの番号を冒頭に記すこと。
- (1) musicking

(2) participatory discrepancies

(3) Labanotation

(4) membranophone

(5) idiochord

(6) musical bow

(7) Rebetiko

(8) radif

(9) powwow